



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社  
 コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西村 武  
 (氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,615	△6.0	44	△51.4	43	△49.5	25	△55.6
28年3月期第2四半期	1,718	2.4	91	107.6	87	116.2	57	75.6

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	1.74	—	—	—
28年3月期第2四半期	3.90	—	—	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第2四半期	3,361	1,205	1,205	35.9	82.47	
28年3月期	3,509	1,183	1,183	33.7	80.96	

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 1,205百万円 28年3月期 1,183百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,260	△5.7	106	△23.2	104	△18.1	68	△40.3	4.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(平成28年11月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	14,672,333 株	28年3月期	14,672,333 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	51,249 株	28年3月期	51,249 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	14,621,084 株	28年3月期2Q	14,623,281 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー監査手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資が伸び悩み、急速な円高の進行や、中国をはじめとする新興国や資源国等の景気停滞の影響を受け、景気回復は不透明な状況で推移しました。また、英国の欧州連合離脱問題を受け、先行きは依然として不透明な状況が見込まれます。

このような状況下にあつて当社は、市場の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、工場の生産性を高める取り組みを継続してまいりましたが、受注が低迷しました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は1,615百万円（前年同四半期比6.0%減）となり、減収による影響で、営業利益44百万円（前年同四半期比51.4%減）、経常利益43百万円（前年同四半期比49.5%減）、四半期純利益25百万円（前年同四半期比55.6%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①チェーン事業

国内では、工作機械業界や農機具機械業界向けが増加しましたが、運搬機械業界や土木建機機械業界向けが減少しました。一方、輸出においては、アジア、南米向けが減少しました。これらの結果、売上高は1,461百万円（前年同四半期比6.3%減）、営業利益は99百万円（前年同四半期比35.3%減）となりました。

## ②金属射出成形事業

医療機器分野を中心に受注拡大に努めました。その結果、売上高は133百万円（前年同四半期比3.0%減）と減少しましたが、営業利益は24百万円（前年同四半期比5.1%増）で増益になりました。

## ③その他事業

その他事業の売上高は20百万円（前年同四半期は20百万円）、営業利益は15百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は3,361百万円で、前事業年度末に比べて147百万円減少しました。これは、前事業年度末と比べ、現金及び預金が63百万円、売上債権が72百万円減少したことを主要因として、流動資産が2,255百万円と126百万円減少したこと、また、有形固定資産が22百万円減少したこと等により、固定資産が1,105百万円と21百万円減少したことによるものです。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は2,155百万円で、前事業年度末と比べ169百万円減少しました。これは、前事業年度末に比べ仕入債務が48百万円、設備支払手形（流動負債その他）が32百万円減少し、未払法人税等が17百万円、預り保証金（流動負債その他）が20百万円増加したことを主要因として、流動負債が1,397百万円と48百万円減少したこと、また、社債が17百万円、長期借入金が95百万円、長期預り保証金（固定負債その他）が20百万円減少し、退職給付引当金が14百万円増加したこと等により、固定負債が758百万円と120百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は1,205百万円で、前事業年度末と比べ22百万円増加しました。主要因は、四半期純利益25百万円の計上によるものです。

これらの結果、自己資本比率は35.9%になりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、平成28年5月10日に公表いたしました業績予想との間に差異が生じております。また、平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年5月10日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	424,483	361,019
受取手形	691,867	643,112
売掛金	481,923	458,239
有価証券	5,470	5,470
商品及び製品	192,024	209,387
仕掛品	325,593	325,995
原材料及び貯蔵品	236,698	231,434
その他	23,812	21,159
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	2,381,773	2,255,717
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	182,424	176,372
機械及び装置(純額)	381,108	374,882
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	44,818	31,425
その他(純額)	20,337	23,130
有形固定資産合計	871,576	848,699
無形固定資産	21,313	17,896
投資その他の資産		
投資有価証券	114,734	112,393
その他	120,732	127,744
貸倒引当金	△784	△784
投資その他の資産合計	234,682	239,354
固定資産合計	1,127,571	1,105,949
資産合計	3,509,345	3,361,667

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	458,440	410,823
買掛金	151,633	151,096
短期借入金	606,297	592,910
未払法人税等	5,969	23,775
賞与引当金	36,475	37,916
その他	187,227	180,536
流動負債合計	1,446,042	1,397,058
固定負債		
社債	65,000	47,700
長期借入金	466,492	370,870
退職給付引当金	282,347	296,586
役員退職慰労引当金	38,620	38,620
その他	27,088	5,037
固定負債合計	879,549	758,816
負債合計	2,325,592	2,155,875
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△42,849	△17,479
自己株式	△5,441	△5,441
株主資本合計	1,186,889	1,212,258
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,137	△6,466
繰延ヘッジ損益	0	—
評価・換算差額等合計	△3,136	△6,466
純資産合計	1,183,752	1,205,791
負債純資産合計	3,509,345	3,361,667

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,718,831	1,615,642
売上原価	1,375,112	1,330,916
売上総利益	343,719	284,725
販売費及び一般管理費	251,885	240,087
営業利益	91,833	44,638
営業外収益		
受取利息	63	40
受取配当金	2,752	2,772
助成金収入	—	10,000
その他	4,293	1,579
営業外収益合計	7,110	14,392
営業外費用		
支払利息	8,487	7,413
為替差損	—	4,246
その他	3,368	3,403
営業外費用合計	11,855	15,063
経常利益	87,087	43,967
特別損失		
固定資産廃棄損	259	0
特別損失合計	259	0
税引前四半期純利益	86,828	43,967
法人税、住民税及び事業税	29,744	18,598
法人税等合計	29,744	18,598
四半期純利益	57,083	25,369



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	86,828	43,967
減価償却費	54,926	64,607
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,796	1,440
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,324	14,239
受取利息及び受取配当金	△2,816	△2,812
支払利息	8,487	7,413
為替差損益 (△は益)	148	330
固定資産廃棄損	259	0
売上債権の増減額 (△は増加)	47,691	72,439
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11,249	△12,500
仕入債務の増減額 (△は減少)	△87,353	△48,152
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△18,553	3,837
長期前払費用の増減額 (△は増加)	586	586
その他	2,953	6,574
小計	116,512	151,969
利息及び配当金の受取額	2,816	2,812
利息の支払額	△8,463	△7,370
法人税等の支払額	△14,079	△2,510
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,785	144,901
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△82,316	△70,082
有形固定資産の除却による支出	△259	—
無形固定資産の取得による支出	—	△345
投資有価証券の取得による支出	△783	△782
貸付けによる支出	—	△4,070
貸付金の回収による収入	1,802	819
定期預金の預入による支出	△80,000	△80,000
定期預金の払戻による収入	80,000	80,000
その他	△434	△5,008
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,992	△79,469
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△24,000	—
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△86,418	△109,009
社債の償還による支出	△17,300	△17,300
自己株式の取得による支出	△185	—
割賦債務の返済による支出	△2,730	△2,257
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,634	△128,566
現金及び現金同等物に係る換算差額	△148	△330
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△15,989	△63,464
現金及び現金同等物の期首残高	249,125	254,483
現金及び現金同等物の四半期末残高	233,135	191,019

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,560,749	137,843	1,698,592	20,238	1,718,831	—	1,718,831
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,560,749	137,843	1,698,592	20,238	1,718,831	—	1,718,831
セグメント利益	154,328	23,475	177,803	15,391	193,194	△101,361	91,833

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。  
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに  
 帰属しない一般管理費であります。  
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,461,654	133,749	1,595,403	20,238	1,615,642	—	1,615,642
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,461,654	133,749	1,595,403	20,238	1,615,642	—	1,615,642
セグメント利益	99,796	24,667	124,464	15,538	140,002	△95,364	44,638

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。  
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに  
 帰属しない一般管理費であります。  
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。